

◆ 展示 ◆

展示名	開催期間	内容
平和を考える～ 平和をつくりだすために	4月1日(金)～3月31日(金)	年間テーマ関連 図書・絵本・DVD・CDなどの資料65点 (他に聖書1点と聖書が元になった映画4点を展示)
POP コンテスト作品展示	6月15日(水)～10月31日(月)	POP コンテストに応募された23作品および図書の展示
選書ツアーに行ってきました！～今フェリス生が一番読みたい本	9月21日(水)～12月22日(木)	8月に行った選書ツアーで購入した図書95点の展示
読プロ活動紹介 「私たちの活動を 紹介します」	11月5日(土)～11月18日(金)	過去の活動報告書、創作コンクール作品集、大学祭ワークショップのブックカバー見本を展示

◇ テーマ展示 平和を考える～平和をつくりだすために ◇



年間テーマポスター



テーマ展示 「平和を考える～平和をつくりだすために」



◇ POP コンテスト作品展示 ◇



◇ 選書ツアーに行ってきました！～今フェリス生が一番読みたい本 展示 ◇



◇ 読プロ活動紹介「私たちの活動を紹介します」展示 ◇



◇ 展示 ◇

報告 図書館 秋葉祐子

今年度の読プロ年間テーマは、「平和を考える～平和をつくりだすために」です。

「平和」という言葉を聞くと、同時に「戦争」というイメージも抱きやすいですが、多くの学生に抵抗感を抱かせず、自分たちにとって、世界にとっての平和について考えてもらうきっかけとなるように、展示する図書のジャンルを「憲法」「戦争」「環境問題」「災害」の大きく4つに分け、色々な角度から考えられる様に図書を選びました。

「憲法」では、日本国憲法9条を中心に、日本や世界の憲法、安全保障関連などを選び、「戦争」のジャンルでは、『アンネの日記』『きけわたつみのこえ：日本戦没学生の手記』などの手記をはじめ、井伏鱒二、大岡昇平、山崎豊子などの戦争を題材にした小説の作品を中心に、映画化されたDVDと共に展示をしました。紛争地域などで国際平和のため活躍されている女性の図書も加え、緒方貞子氏やマララ・ユスフザイ氏などの図書は貸出しも多かったです。



憲法関連の図書



環境問題コーナー

「環境問題」のジャンルでは、東日本大震災の記録や写真集、備えるための防災 BOOK、原発問題、復興問題関連を中心に、「災害」では温暖化、ゴミ問題、環境に関する仕事、の図書を中心に選びました。

年間テーマの展示では、関連する映画の DVD などの視聴利用も多く、手に取りやすい絵本や写真集、図説付きの図書を展示したのも効果的だったと思います。手に取った本をきっかけに、学生それぞれが平和をつくりだすといことはどういうことか、今の自分にできることについて考える機会になってくれていたら嬉しいです。





かわいらしいイラストもたくさんありました！

後期には、毎年夏休みに行われている、学生達が大型書店を訪れて図書館に入りたい本を選ぶ、「選書ツアー」の展示を行いました。丸善丸の内本店で、読プロメンバー5人が95冊を選び、各自がPOPを作成し一緒に展示しました。選書もジャンルが偏ることなく、現代作家の小説・エッセイを中心に、ハリー・ポッターの新作の洋書版や国内外の建築物・風景の写真集、料理本、観光ガイドブック、自己啓発系と多岐にわたりました。利用者と同世代の学生が選書したことと、POP効果もあり、常に貸出状態の人気の本も多く、展示コーナーがガラガラという好評な展示となりました。

読プロ活動紹介「私たちの活動を紹介します」の展示では、大学祭で紹介した読プロの活動を引き続き展示することで、学内の学生により活動内容を知ってもらい、学生メンバーを増やしたいという思いから行いました。毎年発行している活動報告書や、昨年まで大学祭のワークショップで行い好評だったブックカバーの見本を眺めている学生もいたので、来年度ぜひメンバーが増えることを期待したいです。

前期に毎年行われる「POP コンテスト」の展示では、今年も力作が揃い、昨年より4作品多い23作品ものPOPと図書を展示することができました。タイトルの文字にインパクトがあったり、色彩豊かな絵で勝負したり、どれも個性的で目をひくPOPのため、足を止めてPOPと本を交互にみる利用者を多く見かけ、貸出回数も伸びました。自分では気づきにくい、図書館に所蔵している本を知る機会場の一つなので、ぜひこれからも続けていきたい展示です。



展示コーナーがガラガラという好評な展示となりました。

